

中央区の財政状況

区民の皆さんが納めた税金はどのように使われているかご存じですか。区では、区政への理解を深めていただくため、毎年6月と12月に財政状況をお知らせしています。

今回は令和6年度決算と、令和7年度上半期(4月～9月)の予算の執行状況についてお知らせします。
■財政課財政担当
☎(3546)5255

令和6年度決算の概要

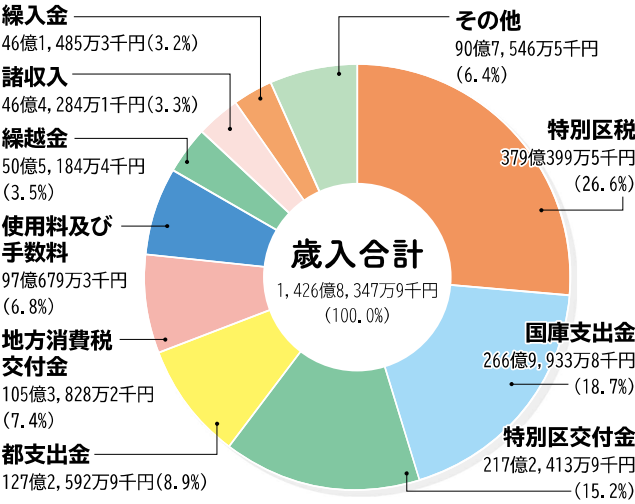
一般会計

予算総額 1,467億8,853万8千円

※数値はそれぞれ単位に合わせ四捨五入しているため、合計の数値とそれぞれの数値の合計が一致しない場合があります。

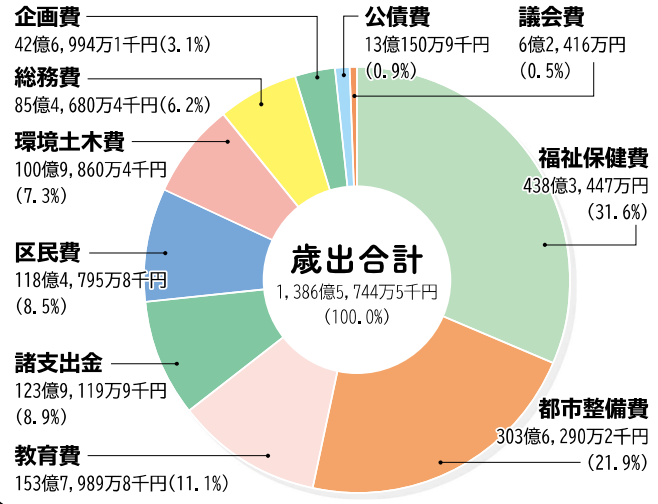
1,426億8,347万9千円 執行率97.2%

(昨年度より253億4,171万6千円減り、15.1%減)



1,386億5,744万5千円 執行率94.5%

(昨年度より243億1,590万7千円減り、14.9%減)



主な歳入〔増減〕



- ・国庫支出金 30億5,165万6千円(12.9%)
市街地再開発事業などに係る国庫支出金の増
- ・繰入金 11億5,468万2千円(33.4%)
財政調整基金からの繰入金の増
- ・財産収入 △126億914万9千円(△75.3%)
八重洲二丁目中地区市街地再開発事業に係る土地売却収入の皆減
- ・特別区債 △109億1,360万円(皆減)
晴海西小学校及び晴海西中学校の整備完了に伴う教育債の皆減

主な歳出〔主要事業〕

(単位:千円)

福祉保健費	児童手当の拡充	2,331,517
	福祉の総合相談窓口の開設	49,897
	中央区健康アプリの導入	20,705
都市整備費	市街地再開発事業助成	26,322,460
	東京駅前地区歩行環境検討支援事業	51,707
	築地・東銀座エリアにおける都市基盤整備等を踏まえた魅力あるまちづくりの検討	42,811
教育費	幼稚園預かり保育の拡充	175,118
	幼稚園弁当給食の提供	66,323
	学校図書館支援センターの開設準備	1,408
区民費	区内共通買物・食事券のプレミアム率および発行総額の拡大	830,596
	晴海まつりの実施	11,460
	おくやみコーナーの開設	6,988
環境土木費	中央区の森協定地の拡大・森林保全整備計画の策定	12,595
	日本橋船着場周辺の水辺環境改善事業	4,785
	福島県大熊町との脱炭素を軸とした連携	1,129
総務費	防災区民組織等への活動支援	11,062
	感震ブレーカー配布事業	10,780
	マンション向け震災時活動マニュアル作成支援	2,600
企画費	広報紙「区のおしらせ ちゅうおう」の発行	60,068
	公共施設マネジメントシステムの構築	6,490
	手続きオンライン化の推進	4,884

特別会計

◎国民健康保険事業会計 予算総額 144億6,759万1千円

歳入	執行率	前年度比較		歳出	執行率	前年度比較	
		増減額	増減率			増減額	増減率
141億90万7千円	97.5%	5億2,881万3千円	3.9%	138億1,279万5千円	95.5%	4億1,135万2千円	3.1%

◎介護保険事業会計 予算総額 98億8,733万円

歳入	執行率	前年度比較		歳出	執行率	前年度比較	
		増減額	増減率			増減額	増減率
97億6,543万2千円	98.8%	2億4,294万4千円	2.6%	95億222万1千円	96.1%	1億2,555万8千円	1.3%

◎後期高齢者医療会計 予算総額 37億9,077万3千円

歳入	執行率	前年度比較		歳出	執行率	前年度比較	
		増減額	増減率			増減額	増減率
37億3,700万4千円	98.6%	2億7,373万5千円	7.9%	37億409万円	97.7%	2億5,691万3千円	7.5%

地方消費税率引き上げ分の充当額

(単位:千円)

科目		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	
項	目			引き上げ分の地方消費税	その他
社会福祉費	高齢者福祉費	2,365,476	929,957	94,870	1,340,649
	介護事業費	414,083	215,869	74,951	123,263
児童福祉費	子育て支援費	20,148,416	10,352,607	1,986,388	7,809,421
保健費	健康推進費	3,291,210	1,018,462	411,688	1,861,060
地方消費税交付金(社会保障財源分)計				2,567,897	

あなたが納めた税金の使われ方

～一般会計歳出決算額1,386億5,744万5千円を1万円に換算すると～

福祉保健費 (福祉・子育て健康推進)	都市整備費 (まちづくり住宅管理)	教育費 (学校・図書館運営)	諸支出金 (基金(貯金)の積立)	区民費 (地域振興・商工観光・生涯学習)	環境土木費 (環境・道路・公園整備)
855円	728円	894円	616円	308円	45円
3,161円	2,190円	1,109円	894円	616円	45円

森林環境税と税の使途

(単位:千円)

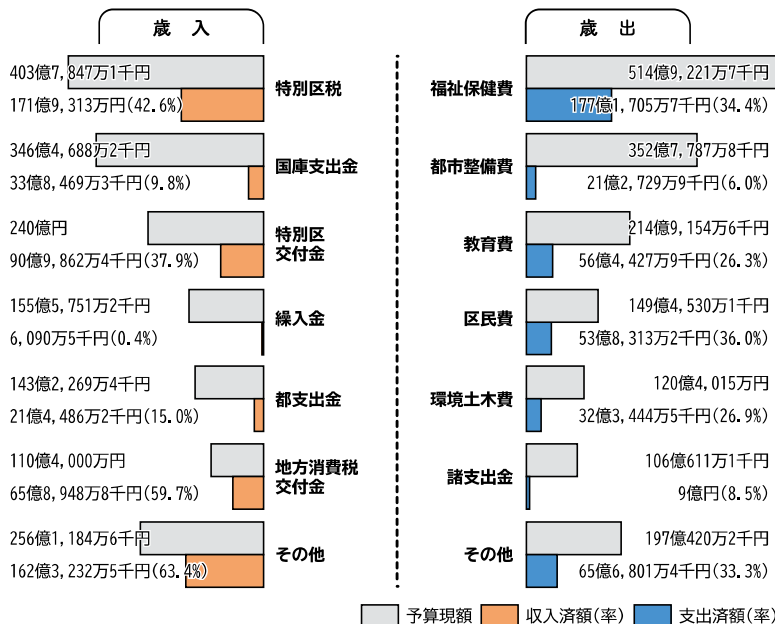
使 途		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	
			森林環境譲与税	その他	
森林整備	中央区の森の推進	11,638	7,100	4,538	0
	都内連携による森林保全活動	939	0	939	0
木材利用	間伐材ノベルティグッズ製作	598	0	598	0
	ベンチ等製作	362	0	362	0
普及啓発	環境学習事業	18,038	1,153	16,885	0
	都内連携による現場体験活動	1,787	0	1,787	0
合 計				25,109	—

令和7年度上半期の財政状況

一般会計

執行状況(令和7年9月30日現在)

歳入歳出予算現額	1,655億5,740万5千円(うち前年度からの繰越事業費 17億9,839万1千円)
収入済額	547億402万7千円(執行率33.0%)
支出済額	415億7,422万6千円(執行率25.1%)



特別会計

執行状況(令和7年9月30日現在)

会計	予算現額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険事業会計	144億4,928万3千円	55億8,488万9千円	38.7%	49億516万円	33.9%
介護保険事業会計	103億4,144万4千円	43億5,989万7千円	42.2%	40億5,886万1千円	39.2%
後期高齢者医療会計	38億1,907万9千円	15億1,257万1千円	39.6%	11億6,259万4千円	30.4%

区の公有財産

令和7年9月末現在9,839億4,398万円
令和7年3月末に比べて1,480億3,665万5千円増えました。

土地 (486,721.96㎡)	建物 (649,325.81㎡)	工作物・動産・立木竹	有価証券など
7,270億6,045万4千円	2,487億5,321万4千円	66億2,356万7千円	15億674万5千円

区の貯金(基金)

令和7年9月末現在 1,018億 8,728万 1千円
令和7年3月末に比べて 15億 8,567万 1千円増えました。

施設整備基金	教育施設整備基金	財政調整基金	減債基金
240億5,031万2千円	242億539万9千円	347億7,649万円	17億4,765万円
まちづくり支援基金	平和基金	交通環境改善基金	森とみどりの基金
44億4,991万1千円	1,227万4千円	12億4,674万4千円	6億4,145万6千円
文化振興基金	ふるさと応援基金	首都高速道路地下化等都市基盤整備基金	密集街区環境改善まちづくり基金
4億4,575万3千円	0千円	88億1,612万5千円	0千円
			14億9,516万7千円



区の借金(特別区債)

令和7年9月末現在428億9,892万4千円
令和7年3月末に比べて6億5,390万8千円減りました。

福祉保健債	教育債	区民債
21億3,207万9千円	402億3,084万5千円	5億3,600万円

特別区民税区民負担の概況

◎人口および世帯数は、令和7年1月1日(賦課期日)現在のものです。

令和7年9月30日現在

特別区民税調定額



408億
1,181万8千円

人口 187,404人



1人当たり
21万7,775円

世帯数 106,555世帯



一世帯当たり
38万3,012円

中央区の財務諸表(一般会計)

区では複式簿記・発生主義という企業会計の考え方を取り入れた公会計制度による財務諸表を作成しています。財務諸表では公共施設や道路などの資産や特別区債などの負債といったストック情報が容易に把握できます。また、減価償却費や引当金繰入額

などのコストが明らかになります。

財務諸表の詳細内容や解説(令和7年度財政白書)は、[HP](#)をご覧ください。

問 会計室公会計係

☎(3546)5495



詳しくは区HPへ

1 貸借対照表(令和7年3月31日現在)

区の資産、負債およびその差額である正味財産を表示し、区の財政状態を明らかにしています。

資産 4兆9,467億1,000万円(25億4,100万円の減) - 現金預金 40億2,600万円 - 基金 1,008億5,300万円 - 公共施設など(土地、建物など) 3,141億300万円 - インフラ資産(道路、電線共同溝、橋など) 4兆5,146億1,600万円 - その他 131億1,200万円	負債 547億3,500万円(13億8,700万円の減) - 特別区債 435億5,300万円 - 賞与引当金、退職給与引当金 93億400万円 - その他(建物償還費など) 18億7,800万円
正味財産(資産-負債) 4兆8,919億7,500万円(11億5,400万円の減)	

2 行政コスト計算書(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

行政活動に伴い発生した収入と費用の関係を明らかにしています。歳入歳出決算書とは異なり、資産形成に係る現金の収支は計上しません。また、減価償却費や引当金繰入額など現金の支出を伴わない費用も計上します。

費用 1,310億4,700万円(80億5,800万円の増) - 人件費 156億5,600万円 - 委託料、光熱水費、物品の購入など 318億7,000万円 - 扶助費(法に基づく福祉給付など) 209億7,400万円 - 他団体への交付金など 136億2,800万円 - 投資的経費(工事請負費などのうち資産形成以外の経費) 320億5,400万円 - 減価償却費(資産の価値減少分) 80億5,700万円 - その他 88億700万円	収入 1,294億5,400万円(174億5,500万円の減) - 特別区税 381億300万円 - 地方譲与税 3億9,400万円 - 特別区交付金 217億2,400万円 - その他の交付金 142億600万円 国、都補助金のうち行政サービスの財源となるもの 347億8,400万円 - 区施設の使用料や事務手数料 97億700万円 - その他 105億3,500万円
当期収支差額(収入-費用) △15億9,300万円(255億1,300万円の減)	

◎各表の金額は百万円未満を四捨五入しているため、合算した数値と合計が異なる場合があります。◎()内の数値は、対前年度増減額です。